

觀察に關する研究(二)

愛國婦人會臺灣支部臺北幼稚園

二、社 會

自然に關するもの

一

草 花 〓 福壽草、松、竹、梅、南天

水仙、

果 物 〓 ミカン、バナナ、

野 菜 〓 蓮根、人參、慈姑、

月

人事に關するもの

四 方 拜 〓 國旗、門松、〓 繩、〓 飾、鏡餅、屠蘇、雜煮、御

正月の御馳走、廻禮、〓 幕、(店頭)初詣、凧揚げ、羽根つき、

鞠つき、歌留多、雙六、猿まはし、萬歳、獅子舞、

初 荷 〓 車、荷物、旗、運搬夫、

消防出初式 消防夫、ポンプ、自動車、梯、まとの、とび口、

消防梯のり、

御用初 國旗、

新年宴會 國旗、盛裝の人たち、

二

月

立春

雨期 雨、傘、外套、高下駄、長

靴、人力車の幌、

草花 桃、水仙、シヤガ、金盞花、

トマト、

野菜 菜 〓 わらび、うど、生蕃豆、春

菊、三つ葉、たか菜、

三

月

田植 〓 苗代、水手、すき、水田、

水車、百性、臺灣笠、みの、白鷺、

芝山巖祭 〓 六士先生の御墓詣り、士林(所の名)紀念碑、石階、

節 〓 豆まき、おばけ(變裝者)

紀元節 〓 國旗式に參列者の盛裝(殊に文武官盛裝)

舊正月 〓 バクチク、臺灣餅、臺灣芝居、御馳走、門戸の貼

紙(祝意を表するため赤紙に金墨にて詩を書いたもの)

雛人形賣出し 〓 雛人形、道具、御菓子、

春季遠足 〓 旅行、乗物、御辨當、水筒、

桃の節句 〓 御雛様、諸道具、桃の花、菱餅、櫻餅、白酒、豆

いり、

草 花 || 桃、櫻、李、つゝじ、藤、フ

リ、シヤ、芽生え、ヨモギ、ダリ

ア、金蓮花、ルビナス、菜の花、

百合、スキートビー、金魚草、

野 菜 || 空豆、ふだん草、

虫 || 毛虫、蜂、蝶、

四

衣更へ || 單衣、浴衣(白地)夏洋服、
草 花 || 梅檀の花、かさつ、グラジ

オラス、軍人花、マーガレット、

地 久 節 || 國旗、

陸軍紀念日 || 市街戰、軍旗、軍人、兵隊、大砲、鐵砲、機關銃、

馬、旗、學生團、

學 藝 會 || 唱歌、遊戲、御話、兒童劇、當園では子供會、

卒 業 式 || 修了證書、紀念品、御菓子、

春季皇靈祭 || 國旗、

學年試驗入學試驗 || 本ノート、鉛筆、ペン、ナイフ、紙、諸學

校、

春季休業 || 學校關係、

春季賣出し || 自動車、廣告ビラ、樂隊、旗、内地からの出張賣

出し、

月

新學年入學 || 新らしい學用品、被服類、買物、本、ノート、筆壘、

紙、カバン類、

神武天皇祭 || 國旗、

薔薇、

果物 木瓜、

野菜 筍、蒔、

虫 蚊、蟻、

草花 葛蒲、ヨモギ、ネムの花、

野菜 茄子、エンサイ、

五

花 祭 花御堂、あま茶、稚子さん、御寺参り、出店、

新公園音楽初め 樂師、樂器、樂譜臺、

春季大清潔 墨干し、箒、はたき、苦力、消毒夫、雜巾、古物

買、

天長 節 國旗、

招魂 祭 新公園禮拜場、遺族招待、

武者人形賣出し 武者人形、節句菓子、

月

端午の節句 幟鯉、ふき流し、矢車、武者人形、ヨモギ餅、柏

餅、葛蒲、ヨモギ、

遠足、

海軍紀念日 海軍、軍艦、旗、軍樂隊、海戦、

月

始政記念日 臺灣神社参拜、公園の催物、手踊、角力、仕掛花

火、活動寫真、出店、

中元賣出し 贈答品、のし、水引、奉書、

衣、

夏至 電扇團扇、撒水自動車、浴

六

夕立 雷、閃光、風、落雷、虹、黒

雲、人力車、洗濯物、大さわぎ、
草 花 佛桑華、れんぎよ、夕顔、
果 物 水瓜、バインアツプル、
野 菜 南瓜、瓜、マコモ(葦の菌)
動 物 蝠蝠、燕、

七

第一期取入れ 稻、稻こき、鎌、鋤、
星 天ノ川、大小星、
夕 涼 團扇、椽臺、岐阜提灯、風
鈴 しのぶ、
草 花 朝顔、日々草、
果 物 山桃、季、龍眼、レンブ、
ソヤ、ライチ、
野 菜 胡瓜、
虫 蟬、蜻蛉、螢、フト、蛇、

夜 店 果物、氷屋、アイスクリーム、硝子器店、金魚、
魚釣り、花屋、
學期試験

月

夏 休 み 海水浴、淡水浴(海水着、帽、浮袋、タオル)
海濱學校 海濱の景色、
林間學校 山野の景色、
七夕 祭 笹、短冊、色紙、野菜、果物、
虫 干 し 寒暖計、シハミ、ウナギ、土用、
盆 御墓参り、御線香、御花生、
傳染病流行 消毒自動車、消毒婦、消毒藥、豫防注射、豫防宣
傳ビラ、

八 月

暴風雨、樹木倒し、風雨、塀の倒壊、

落雷、出水、堤防破壊、

夏休み、避暑、旅行、

外七月に同じ。

九 月

仲秋、二百十日、廿日、

草花、桔梗、おみなへし、

果物、サボン、

御月見、だんご、すすき、果物、野菜、さぬかつぎ、

秋季皇靈祭、國旗、先祖祭り、供物、

十 月

衣更へ、單衣、セル、裕せ、冬洋服、

草花、菊、

野菜、白菜、大根、玉葱、茸類、

渡鳥、雁、

果物、文旦、柿、栗、

運動會、煙火、旗、樂隊、帽子、天幕、

神嘗祭、國旗、

臺灣神社祭、(氏神祭)神社參拜、公園參拜所、神輿、神輿かつ

ぎ、町の變化、催しもの、角力、手踊、活動寫眞、賣店、生

花陳列會、

秋季遠足

秋季大清潔、春季に同じ、

十一月

衣更へ||裕、羽織、

第二期刈入||稻こぎ、案子、御百姓、

鎌、

野菜||さや豌豆、蕪、キャベツ、

果物||ミカン、

冬至||火鉢、火箸、炭、灰、

野菜||むぎ豌豆、花野菜、

十二月

月

明治節||國旗、

新嘗祭

除隊||除隊兵、土産物、見送り、

月

年末賣出し||店頭裝飾、抽籤、景品、イルミネーション、夜店、

花屋へ飾店、

入 營||旗、軍服、宴、

軍旗 祭||營舎内の餘興、

大正天皇祭||國旗、

クリスマス||サンタクロース、大袋、テウリ、デコレーション、

ン、プレゼント、

冬季休業||御用じまひ、餅つき、臼、杵、せいろ、粉、くど、

八卷、

すゝはき、箒、

大晦日としこしそば、御正月の御仕度、除夜の鐘、

二、観察のためにどういふ時間を作るか

(一) お話の時間

幼児に對して、自然界、人事界を理論的に知らしむる爲には、之等を成るべく現實に近く、彼等の經驗範圍に引さ入れなくてはならぬ。故に、左の物品によつて、御話の内容に關する觀察作用をたすく。

(1) 實物 || 日用品裝飾用品、

(2) 標本 || 動物(獸、鳥、魚、虫類)

植物(草花、樹木)

建築物等

(3) 掛圖 || 動物、植物、物語り、

(4) 繪畫 || 美術的のもの、

(二) 唱歌遊戯の時間

幼児を韻律の中に導き或一定の調子、拍子によつて、動作させる事により、左の事物の觀察作用をたすく。

(1) 天體 || 日、月、星、空、雲、雨、雪、霜、霰、

(2) 地體 || 土、山、川、池、沼、湖、海、

(3) 動物 || 獸、鳥、魚、虫類、

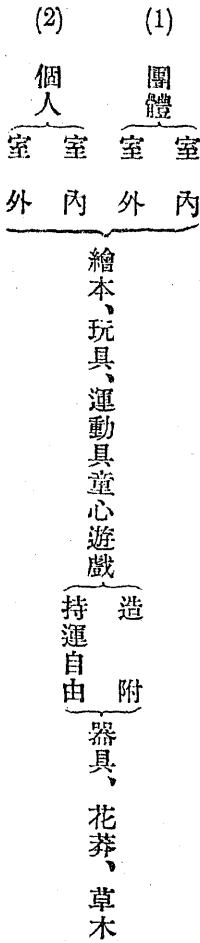
(4) 植物 || 草花、樹木、

(5) 物語 || 童話に關するもの、

(6) 祝祭日に關するもの、

(二) 自由遊戯の時間

幼児が左の如き場合に、自由に生活する間に、彼等が經驗することにより周圍のあらゆる事物の觀察をなす。



(四) 恩物、手技の時間

幼児恩物、手技をなす間に、左の條件のもとに、観察作用をなす。

(1) 材料 色紙、畫用紙、麥桿、毛糸、糸、キビガラ、粘土、南京玉、積木、豆、竹、打拔貼紙、印刷物、クレオン、糊、リノリユーム、

(2) 道具 壺、鋏、刀、篋、刷毛、定規、箱、板、オイルクロロス、ペン先、織針、

(3) 道程 太い、細い、長い、短い、三角、矩形、圓形、方形、高い、低い、狭い、廣い、

(4) 完成物 摺紙、積木、豆細工、粘土細工、貼犬、織犬、剪犬、南京玉つなぎ、彫物、其他諸細工により種々の型、例へば家、人、犬、袋、箱、兔、模様、指輪など、

(五) 散歩、遠足

幼児は、日常家庭及幼稚園にて觀察の範圍を狭められて居るので時々近傍に散歩し、又よい時節を選び遠足をなして、廣い天地に於ける事物の實際の生きた觀察をなす。

自然界、人事界、

四、それらの實物に對して幼児がどんな點に

興味を持つかについての研究

(一) 天文に對する興味 (日、月、星、雲、空、虹、雨、雪、霜、霰、霞)

(1) 神秘の念をいだき質問、發表して會得する事に、

(2) 其物の美觀に、

(3) 變化に對して、

(二) 地文に對する興味 (土、山、岩石、砂、川、沼、池、湖、海)

(1) 配置に就て || 遠近、高低、單獨・連鎖、

(2) 眺望に就て

(3) 遊び場所として、

(三) 生物に對する興味

(1) 動物(觀る事、聽く事、觸る事)

(イ) 姿 || 大、小、容姿の可愛い事、美くしい事、

(ロ) 生活狀態 || 食事、休息、運動、

(ハ) なきごゑ || 強弱、高低、調子、

(ニ) 生長變化の狀態 || 發生期、幼兒期、成育期、變態期、

(2) 植物(觀る事、嗅ぐ事、扱ふ事)

(イ) 色 彩

(ロ) 形

根、幹、枝、莖、葉、蕾、花、果實、

(ハ) 香

(ニ) 成長變化の状態 || 土に種を播いて、發芽してから、實のなるまでと特種の變化(さし木、つき

木、など)

(四) 人事界に對する興味

御正月、祝祭日、御節句、祭禮、節分、盆、御月見、記念日、除隊入營、商店賣出し、

(1) 目耳に訴へられて來る物音、あたりの裝飾、着飾つた人々の往來など、社會の變化する状態に、

(2) 平常と異つた、御馳走を頂く事に、(味、色、形、香及食卓あたりの裝飾) 容器の種類(色、形、質

など)

(3) 大勢の御友達が集まつて日頃弄ばぬ玩具を持つたり遊嬉をする事に、